

わーくわく

わーくわく

働き続けるを応援しよう!!

第6号

一般社団法人わーくわくねっと
 就労移行支援事業所・就労定着支援事業所
 キャリアサポートセンター姫路
 〒670-0962
 姫路市南駅前町82 南極ビル2F
 Tel/Fax 079-282-6130
 HP <https://workwakunet.com/>
 発行 2021年3月1日

平素は弊所における事業活動に、日々多大なご協力・ご尽力を頂いております多くの方々に感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大により、私たちの生活は一変し未だにその勢いは収まらず、仕事や生活が大きく変わりました。マスク着用やソーシャルディスタンスに心がけた日常生活を送るとともに、リモートワークをはじめとする新しい生活様式を取り入れるなど、新型コロナウイルス感染症と共存する社会＝withコロナへと変化しています。

そうした中、弊社でも訓練時間の見直しや実習先が確保できない等、従来の支援方法から変更を余儀なくされることもあり手探りの状態でした。しかし、訓練をされている当事者の方々の意欲、企業様のご理解・ご支援もあり今年度は過去最高となる10名の方々が就職することが出来ました。

2021年は皆様、ご周知のとおり3月1日から障がい者の法定雇用率が民間企業においては「2.2%から2.3%」に引き上げになるとともに、対象となる事業主の範囲が「従業員45.5人以上から43.5人以上」に引き下げになります。しかしながら、障がい特性のある方は今般のような非常事態への対応を苦手とする傾向が強く、コロナ対策と就労の両立がより一層難しい状況が想定されるため、訓練期間中をはじめ、就職後の更なる職場定着支援に留意する必要があります。

移動や交流が制限される中ではありますが、出来ないことを嘆くのではなく、それらを解決する適切な手段を見出し、どうすれば新しい形、方法で目的を達成できるかを考え、実践することが求められています。職員の力を合わせて、この難局を乗り越えたいと思います。

今後とも皆様方のご指導とご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

管理者 川上 真一

理事長 濱中美喜子様とのご縁を頂き、2014年よりキャリアサポートでの、音楽セミナーをスタートさせて頂き現在に至ります。振り返りますと、1998年頃に、仕事で神戸の精神科のある病院へ行き、音楽療法を知り、いつか音楽療法をやりたいと心の中で願っていました。私は音楽療法士ではありませんが、音楽に触れることによって、人間の心が豊かになる事を長い音楽の仕事をしてきた経験によって理解できます。

キャリアサポートセンター姫路での音楽セミナーを始めて驚いたことは、ゲームをやる、アニメを見る生徒は沢山いて、生活の中に色々なジャンルの音楽を聴いて楽しむ習慣が少なかった事です。最初のセミナーでタンバリンの音を聴いて耳をふさいでいたのに、卒業最後は歌を歌い、歌う喜びを感じたり、1年間全く歌わなかったのに、いきなり学校の合唱団で歌っていたらしく、その歌を歌い始めたり、授業の中で、ずっと言葉を話さなかったのに、アニメの歌を歌い始めたら、しゃべり始めた生徒などハプニングは一杯です。

音楽セミナーの授業で基本は受動態と能動態です。特に精神障害の方は、能動態を引き出していく事が大切、自主性が芽生えるようになる事だと感じます。なかなか難しいですが。歌を歌う事、リズムを取りながら体を動かす、ジャンベを叩くには、息を吸って吐く動作が必要。息の字は、自らの心と書きます。自らの心を整えるには、意識しての呼吸法を実践です。生徒の皆さんが一人でも多く、音楽に触れてこころ穏やかになり、社会において前に向かって生きてゆけること、就職へ繋がって行けることを願います。



昨年から今年のコロナ禍の中で、生徒の皆さんが不安にならない為に、(生老病死)の意味を授業で取り上げました。音楽セミナーがキャリアサポートセンター姫路のスタッフ皆さんと共に、サポートの力の一つになればと思います。音楽の仕事と、この音楽セミナーを続けてこれたのは、節目節目に大切な出会いがあり色々な方に支えて頂いたおかげです。この音楽セミナーでは私自身の勉強でもあります。感謝です。ありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。

理事 藤野 ひろ子

就職者へのインタビュー

「常に動いているためか以前よりも食事が増えました。」

「コミュニケーションが以前よりもとれるようになったことです。」

小売業（軽作業）

「前は夜に起きていたが、今はよく寝るようになりました。」

「会社の人と休憩中に話したり、休日に会って出かけたりしています。」

金属製品製造業（生産工程業）

就職してからの
変化はありますか？

「貯金をするようになりました。」

「口周り」と顎の髪やもみあげの毛を剃ることを忘れると、すごく気になるようになる等身だしなみに気を遣うようになりました。」

卸売業（軽作業）

ご支援ありがとうございます ～企業様からの声～

弊社は創業より50年を超え、非鉄合金・アルミニウムを中心に、鋳造というプロセスを技術柱に、かかわる全ての皆様が「楽しく」感じて頂けるような、魅力ある企業づくりを念頭におき、お客様にとって最善と思われる提案を、ものづくりを通して、企画・発案の段階からお手伝いさせていただいております。

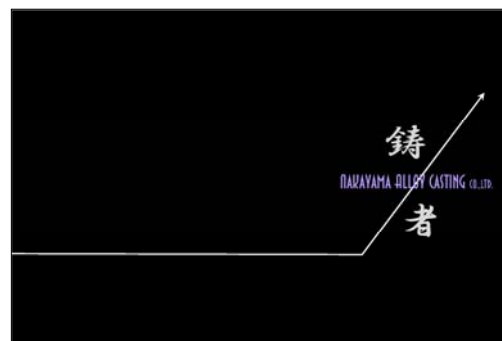
私達とキャリアサポートセンター姫路様は以前から雇用させていただいております障がい者の方の就労支援機関様の繋がりでご紹介いただき、今回Uさんを面接・採用させていただく運びとなりましたが、Uさんは以前に弊社に見学に来ていただいていたこともあり、ある程度の作業内容を理解したうえで私達の会社で働きたいと言っていただきとてもうれしかったです。

彼は凄く素直で集中力もあり基本となる挨拶、受け答えの返事等とてもしっかりしており作業に飽きることもなくとても真剣に取り組んでおり、私達も学ぶところが沢山あります。彼は他所での就業経験も短かった為、働き始めた当初は定時間内は少し不安があるということでした。今では自ら頑張れそうですと喜んでくださり定時間内きっちり仕事をしてくれています。また、弊社は従業員の約半数がベトナム・インドネシアの方たちなので国籍・文化・性別・ハンディキャップ等に差別なく同じ仲間

として楽しく働くというのが基本なのですが、彼はしっかりと敬意を払い会話をしているので職場の他の国籍のみんなも彼を信頼しています。

私達は「障がいがあるから自分は人に迷惑をかけている」「障がいがあるから自分はみんながやっていることは出来ない・してはいけない」という劣等感は絶対に感じてほしくないのでもちろん個々の能力はありますが基本はみんなと同じように接し、特別扱いはなく共に仕事をし、自分の可能性や楽しみを見つけていってくれば嬉しいと思っています。

株式会社 中山合金鋳造所
取締役 八木 拓郎



株式会社 中山合金鋳造所

本 社 工 場 : 兵庫県神崎郡福崎町西治908-2

創 業 : 1959 (昭和34) 年

主な取り扱い品目 : アルミニウム合金鋳物
銅合金鋳物 亜鉛合金鋳物
その他各種非鉄合金鋳造品
機械加工 表面処理 メッキ処理
木型 金型 設計 製作 販売
鋳造指導 技術指導 企画

代 表 者 : 代表取締役社長 瀧本 直也

資 本 金 : 1000万円

従 業 員 数 : 45名

障がい者しごとトライやる！

公益社団法人日本青年会議所様主催の「障がい者しごとトライやる」事業に参加させていただきました。市内17企業様の協力を得て、弊所からは5名の訓練生が参加し、企業見学・体験実習等、貴重な経験をさせていただきました。

直接企業の方々からご指導を受けることにより、社会の厳しさ、働くことの大切さなどを体得し、将来への展望の糧となる貴重な訓練の場となりました。



就労プログラム

就職に向けて役立つスキルを
身に付けるためのプログラム



グループワーク

協力・協働
他者理解



プレゼンテーション

調べる力
まとめる力
伝える力



就職準備

面接練習
履歴書作成
求人票の見方



筋力トレーニング
体力づくり
正しい姿勢



運動プログラム



企業様からのお話



スーツの着こなし講座



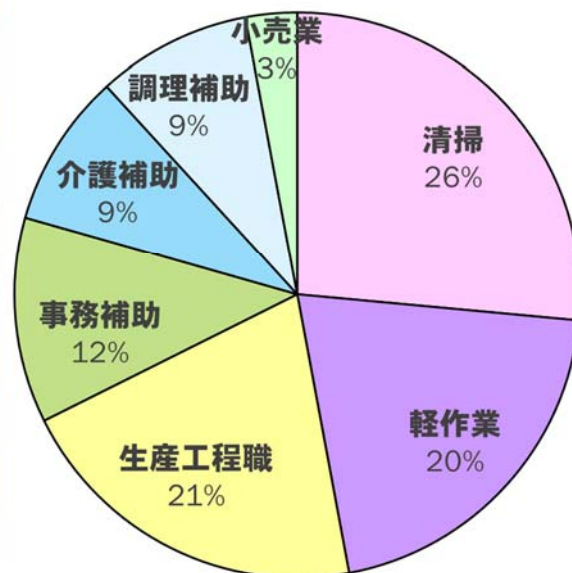
SST（ソーシャルスキルトレーニング）

就職実績報告

2020年度は、10名の方が就職されました。(2021.2.28現在)

業種（職種）	就労開始日
生活関連サービス（清掃）	2020年 5月
総合衛生管理（清掃）	2020年 6月
総合衛生管理（清掃）	2020年 6月
小売業（軽作業）	2020年 7月
卸売業（軽作業）	2020年 8月
金属製品製造業（生産工程職）	2020年 9月
金属製品製造業（清掃）	2020年10月
食料品製造業（生産工程職）	2021年 2月
食料品製造業（生産工程職）	2021年 2月
給食業（調理補助）	2021年 2月

職種別就職率



対象：開所から2021.2.28現在までの就職者

新規スタッフ紹介

2020年7月から生活支援員として働かせていただいています、井上と申します。大学在学中に保健体育の教員免許を取得しています。教育という分野に興味を持ち勉強を続けていくうちに、教育学というのは学校で先生が教える為だけのものではなく、どんな人と向き合うにしても活用できる技能・知識・思考であると知りました。一般社団法人わーくわくねっとでは、福祉的な視点と教育学的な視点をうまく活用したサービスを提供していきたいと考えております。

その一つとして、運動プログラムを実施しております。就労や生活に必要な身体づくりを目指し、無理なく運動に取り組んでもらっています。



卒業生交流会

9月には『卒業生懇親会』を開催いたしました。

残念ながら今年度は『卒業生との交流会』は開催することができませんでしたが、卒業生同士、軽食を囲みながら近況を分かち合うなど楽しく懐かしい時間を過ごしました。

自己紹介・発表の時間では同窓生の話聞きながら、明日から自分も頑張ろうと思える歩み出しの時間にもなりました。

